



2023年3月17日  
和歌山  
西日本旅客鉄道株式会社  
株式会社ジェイアール西日本マルニックス  
日本通運株式会社

## ～21時間短縮！JRくろしお号で和歌山の鮮魚をスピード配送～ 市場流通と連携した貨客混載輸送の実施に向けた実証実験

物流業界における2024年問題\*は和歌山市中央卸売市場でも課題となっており、新鮮な食材を県外の飲食店に提供するためには、今まで以上に時間を要することが想定され、和歌山市場の魅力減少の要因となっています。この度、市場の仲卸事業者からの相談をきっかけに、和歌山市が公共交通事業者（JR西日本グループ）と運送会社（日本通運株式会社）に連携を図り、各事業者が協力し、京都の飲食店に和歌山市中央卸売市場の新鮮な魚を当日配送する実証実験を行います。

※自動車運転業務の年間時間外労働の上限制限によって生じる問題の総称

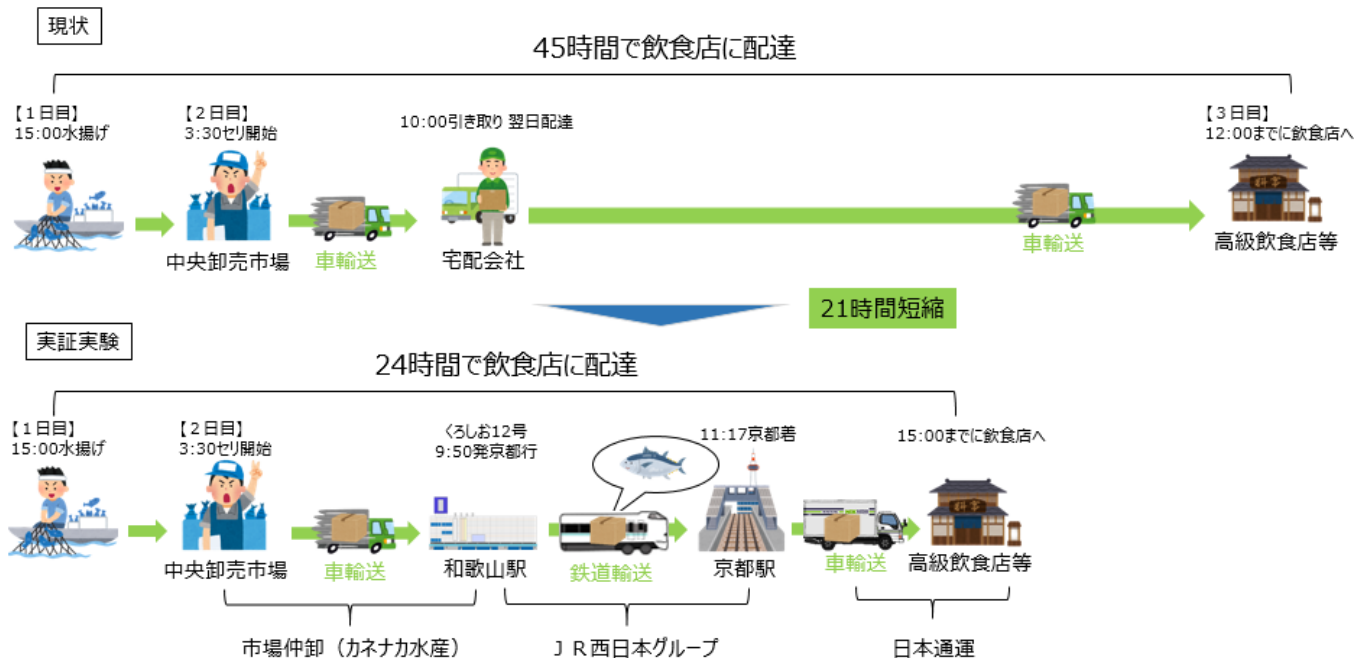
### 1. 関係者

- ・和歌山市（中央卸売市場（仲卸事業者 カネナカ水産））
- ・JR西日本グループ（西日本旅客鉄道株式会社、株式会社ジェイアール西日本マルニックス）
- ・日本通運株式会社

### 2. 実施日

2023年3月24日（金）

### 3. 実証イメージ



今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に8番、11番、12番、17番に貢献するものと考えています。

